

ピアホームだより

2021. 1.10

新しい年になりました

新型コロナの感染騒動に明け暮れた 2020 年でしたが、冬を迎えいっそう暴威を振るい、今や危機的な状況です。

年が明けて、8 日には緊急事態宣言が出される状況になりました。

この間の政府・自治体の無策ぶりは目を覆うものがありますが、何事も事態を正しく認識し、適切な予測の下に対処していかないと、こういう事態を招くという教訓を示唆しているようにも思えます。

このような事態になることは、春先から指摘され続けていましたが、経済にばかり目が行き、補償を渋り、都合の悪い反対意見は無視されて来た結果の様に思います。

いろんな意見に虚心坦懐に耳を傾ける—私自身も、仕事において心すべき事柄と改めて思います。

今年アドボケイト会の新しいスタートの年

アドボケイト会もスタートから数えるともう 18 年、50 代から始めた我々夫婦、理事を引き受けていただいた方々、そして各方面の支援の皆様も 70 歳を越える方が多くなってきて、代替わりの時期となって来ました。

職安を通じて後継者を募集してきましたが、一昨年、鈴木星男さんとの出会いがあり、この 1 年をかけて心置きなく引き継いで行けるようになりました。

こんな出会いがあり、こんなにうまく事業が引き継いで行けるとは、まさしく奇跡的な出会いであったように思います。

来年度は、妻が一線を退き、サポート役に回ります。私は、もう少し引継ぎをして行きます。

次年度は、理事も部分交替をし、新しい血を入れて行くために、星男さんのネットワークを使い理事就任の依頼を重ねてきました。

また、事業関連業者も同様高齢化が進んでいますので見直しを始めています。

老兵は死なず、消え去るのみ。

新しいアドボケイト会が切り拓かれて行けるよう、大きな希望を持って、力を合わせて行きたいと思います。

ピアホーム新規入居者

新型コロナもあって入居者を決めるのにも時間がかかる状態と報告しましたが、新年早々 I さんが入居されました。これで、ピアホーム I も久し振りに定員いっぱいになりました。

当ホームへの女性入居希望者が少ない傾向にあるのですが、待望の女性入居者で、これで、ピアホーム I の女性 2 名となり少し男女バランスがとれました。

ピアホーム II には K さん 1 人女性ですが、ピアホーム I の T さんと交流ができています。

利用者同士の交流はピアホームの望むところ、女性は生活適応力が抜群、I さんもお料理が得意、その技で皆さんに溶け込み、楽しいホームの暮らしに慣れることを願っています。

先日、I さんの生活用品購入で T さんを誘い 3 人で買い物ツアーをしてきました。すっかり仲良しになり、最後は手を繋いでいました。

沢山の買い物をして、T さんがそれを持ってあげて、本当にいい光景！助け合う優しい関係を見るのは素敵ですね。

1月の予定

1月6～20日：ピアホーム I の外壁工事